

市町村建設計画「緑あふれる新県都プラン」

# 平成23年度実施計画

平成23年5月

秋 田 市



## 目次

I	計画の概要	2
II	「まちづくり」別計画	
1	環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまちづくり	3
2	豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまちづくり	8
3	安心して健康にすごす助け合いのまちづくり	10
4	可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまちづくり	14
5	自ら考え主体となって参加する開かれたまちづくり	15
III	進捗状況	17

---

## I 計画の概要

### 1 策定の趣旨

新市の特性を最大限に活かしつつ、市域全体の均衡ある発展と速やかな一体性の確保と市民生活のさらなる向上をはかり、「しあわせ実感 緑の健康文化都市」を実現していくため、「緑あふれる新県都プラン」に掲載された主要事業をまとめ、これを示すものです。

### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成17年度から27年度までの11年間とし、前期6年（平成17年度～22年度）、後期5年（平成23年度～27年度）に区分しています。

### 3 計画の構成と対象事業

「緑あふれる新県都プラン」の5つの「まちづくり」にある施策ごとに、市が実施主体となって行う事業や市が費用負担・補助を行う政策的事業を掲載しています。

今回は、同プランに掲載する事業のうち、23年度当初に予算化された42事業について掲載しています。

### 4 計画の実効性と弾力性の確保

計画の推進にあたっては、社会経済状況や市民の行政需要、財政状況等の変化に適切に対応しながら進行管理を行い、計画の実効性と弾力性を確保することが必要です。このため、本計画は、毎年度の事業計画（予算編成）を踏まえて改訂を行っていきます。

---

## II 「まちづくり」別計画

- 1 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまちづくり
- 2 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまちづくり
- 3 安心して健康にすごす助け合いのまちづくり
- 4 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまちづくり
- 5 自ら考え主体となって参加する開かれたまちづくり

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単 位：千円)	うちH22年度か らの繰越額(単 位：千円)
<b>第1章 環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち</b>			11,418,353	947,671
<b>第2節 交通体系の整備</b>			283,694	0
<b>バス交通総合改善事業(路線延伸等)</b> 【バス交通総合改善事業】	利用者が年々減少し、路線の維持が困難な状況となっている郊外部の不採算路線の廃止に伴う代替交通であるマイタウン・バスを運行するとともに、地域特性や利用状況に応じた公共交通形態の再構築を行い、市民の移動手段の確保と充実を図る。	マイタウン・バスの延伸およびマイタウン・バス笹岡線を導入する。延伸は、南部線河辺Aコースを日赤病院まで、南部線雄和コースを新都市交通広場経由日赤病院まで、北部線を土崎駅経由北部市民サービスセンターまで、東部線木曾石コースを大学病院まで、東部線中北手コースを日赤病院まで行う。また、マイタウン・バス笹岡線は、運行区間を組合病院～笹岡～天徳院～神田までとし、4月1日から運行を開始する。	29,438	0
<b>バス交通総合改善事業</b> 【バス交通総合改善事業】	利用者が年々減少し、路線の維持が困難な状況となっている郊外部の不採算路線の廃止に伴う代替交通であるマイタウン・バスを運行するとともに、地域特性や利用状況に応じた公共交通形態の再構築を行い、市民の移動手段の確保と充実を図る。	秋田市マイタウン・バス西部線、北部線、南部線、東部線を運行。	164,051	0
<b>地方バス路線維持対策経費</b> 【地方バス路線維持対策事業】	生活バス路線は、日常の市民生活を支える移動手段として重要であることから、バス事業者に対し運行にかかる経費の一部を補助し、市民の移動手段の確保を図る。	日常生活の移動手段として重要な生活バス路線の維持を図るため、国や県と協調し、「秋田市生活バス路線維持費補助金」により路線バス事業者に対して助成する。	90,205	0

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
<b>第3節 道路網の整備</b>			560,431	196,440
<b>幹線道路整備事業 割山南浜線</b> 【街路事業 割山南浜線】	秋田大橋から雄物川と並行し割山地区を結ぶ幹線道路であり、幹線道路網のネットワークの形成を図ることにより、地域間の連携強化や交通混雑の緩和に資するため、主に既成市街地以外の都市計画道路の整備を行う。	市街地以外の都市計画道路割山南浜線を整備する。新屋水門前後の道路改良工事を実施する。	116,887	63,780
<b>橋りょう整備事業 本田橋</b> 【橋梁整備事業 本田妙法線本田橋】	一級河川岩見川に架かる本田橋は、雄和田草川地区と四ツ小屋末戸松本、御所野地区とを結ぶ重要な橋であるが、鋼材の腐食による断面減少等に伴い、耐荷力が低下し、安全性が確保できないことから掛け替えを行う。	本田橋新橋の下部工（橋脚2基、橋台1基）の工事を実施する。	263,055	81,300
<b>県施行合併支援関係道路整備事業負担金</b> 【県施行街路事業負担金(合併支援道路関連)】	合併支援に資する県施行の街路事業に対し、整備費用の一部を負担する。（川尻広面線、千秋広面線、新屋土崎線、秋田中央道路）	県が施行する4路線の都市計画道路の整備費用の一部を負担する。①川尻広面線(寺町)(H6-H24)長さ=344m 幅=25m ②千秋広面線(手形)(H8-25)長さ=540m 幅=25-35m ③新屋土崎線(山王)(H15-H24)長さ=980m 幅=22.2-30m④秋田中央道路(H9-23)長さ=2,550m 幅9.75m	96,031	47,402
<b>(建)道路改良事業 鹿野戸安養寺線</b> 【道路改良事業 鹿野戸安養寺線】	雄和椿川地内の主要地方道秋田雄和本荘線から県立中央公園、秋田空港等へ連絡する路線の急勾配、歪曲区間を解消する道路改良工事を進める。	河辺と雄和を結ぶ幹線道路の改良工事を行う。	39,458	3,958

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
道路改良事業 中の沢線 【道路改良事業 中の沢線】	雄和萱ヶ沢地区と由利本荘市大内地域を結ぶ生活幹線道路であり、安心して安全な道路通行を確保するため。縦断勾配の緩和と一部道路拡幅を行う。	道路工事に必要な測量・設計を行う。	10,000	0
道路改良事業 東萱森線 【道路改良事業 東萱森線】	河辺岩見字萱森地内の県道河辺阿仁線と河辺岩見字東地内の主要地方道秋田岩見船岡線を結ぶバス路線について、急勾配、急カーブ等の解消をはかるため、道路改良工事を進める。	急勾配、急カーブなどの解消を図るため、改良工事を行う。	35,000	0
			9,307,612	659,590
<b>第4節 市街地の開発整備</b>				
秋田駅西北地区土地区画整理事業 【土地区画整理事業 秋田駅西北地区】	地区面積 5.8ha 事業施行期間 H6年度～H26年度 総事業費 131億円 都市計画道路 3路線 公園整備 1箇所 区画道路 11路線 建物移転 63戸	土地区画整理事業を行う。区画道路 3路線/建物移転補償 1戸	145,168	108,300
秋田駅東第三地区土地区画整理事業 【土地区画整理事業 秋田駅東第三地区】	地区面積45.5ha 事業施行期間 H5年度～H24年度 総事業費 423億円 都市計画道路 8路線 公園整備 7箇所 区画道路 100路線 建物移転 1,097戸	土地区画整理事業を行う。都市計画道路1路線/区画道路11路線/特殊道路1路線/砂利道整備4路線/建物移転補償28戸/用地取得474㎡	1,497,122	304,490
中通一丁目地区市街地再開発事業 【市街地再開発事業】	千秋公園と一体となった街なかオアシスを開発コンセプトに、文化と交流の拠点形成を目指す組合施行による第一種市街地再開発事業。具体的には、商業施設、広場、大規模公共駐車場、公共公益施設、居住施設を整備する。	再開発組合に対し、再開発事業関連経費（建築工事、広場整備工事、工事監理等）を助成する。	3,667,700	246,800

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
秋田市にぎわい交流館、駐車場、広場整備事業 【市街地再開発事業】	再開発事業の一環で整備する秋田市にぎわい交流館、駐車場および広場を取得し、中心市街地のにぎわい創出に努める。	再開発事業の工事完成後、にぎわい交流館(施設内機器費等を含む)、駐車場および広場を取得するとともに、管理運営計画、事業計画、条例等を制定する。	3,997,622	0
<b>第5節 住宅環境の整備</b>			211	0
住生活基本計画推進経費 【住宅マスタープラン推進事業】	「住生活基本計画」に基づき、住宅の耐震診断・改修やマンションの適切な管理に関する講習会等を開催する。	民間住宅の耐震化およびマンションの適正管理に関する講習会等を行う。	211	0
<b>第6節 上・下水道の整備</b>			1,263,070	91,641
浄水場施設改良等事業 【浄水場施設改良事業(河辺地域)】	雄和・河辺地区水道施設の整備を計画的に実施する。	災害に強くより安定的な水道水の供給を目指し、河辺地域および雄和地域における浄水場等基幹施設の電気・機械、計装、排水処理設備等を整備更新する。	39,530	0
河辺地域送水施設整備事業 【浄水場施設改良事業(河辺地域)】	送水管布設 口径200 長さ=1,850m(松渕浄水場～和田浄水場)。 送水施設、監視設備築造。	実施設計、耐震診断設計委託。	28,400	0



事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位：千円)	うちH22年度からの繰越額(単位：千円)
雄和地域送配水管等整備事業 【仁井田・雄和送水施設整備事業】	送水管布設 口径250 長さ=12,763m(四ツ小屋～雄和浄水場)。口径200 長さ=11,388m(雄和浄水場～清水木浄水場)。送配水管布設替(雄和平尾鳥地内ほか) 雄和ポンプ場築造。「仁井田・雄和送水施設整備事業」については、名称を変更して本事業により実施している。	安全な水道水の安定供給を図るため、老朽化の進む雄和地域の浄水場を廃止し、送水施設を整備する。送配水管整備L=6,014m(雄和左手子～雄和新波ほか)、雄和ポンプ場築造。	1,096,995	74,946
管渠建設事業(未普及解消下水道) 【公共下水道管渠建設事業(河辺地域)】	認可区域における汚水管整備 河辺和田字式田、坂本北地区。	管渠建設 河辺和田字式田、坂本北地区 L=1,040m。	98,145	16,695

3,335 0

## 第8節 環境の保全と新エネルギーの活用

### 自然環境保全・環境学習推進経費

#### 【自然環境保全事業】

本市の自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や審査、情報提供のほか、市民活動計画で認定した市民団体の活動の周知・支援を行うとともに、本市の多様で豊かな自然環境を環境学習・活動へ活用する取り組みを進め、環境保全の推進を図る。また、持続可能な未来を担う環境にやさしい人づくりを進めるため、子どもから大人までの幅広い年齢層を対象とした環境学習の場の提供や環境学習を推進するためのリーダーの育成に努める。

本市の自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や審査、情報提供のほか、市民活動計画で認定した市民団体の活動の周知・支援を行うとともに、本市の多様で豊かな自然環境を環境学習・活動へ活用する取り組みを進め、環境保全の推進を図る。また、こどもエコクラブ活動の支援、親子環境教室等を実施するほか、学校や市民団体の要望に応じた資料の提供や講師派遣を行う「環境学習サポート事業」を実施する。

3,335 0

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
<b>第2章 豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち</b>			561,287	149,516
<b>第2節 貿易の振興</b>			7,165	0
<b>対岸経済交流事業</b>	中国、韓国、台湾、ロシア等における販路拡大事業(秋田県貿易促進協会や県などと連携した展示会・フェア等の開催)を実施する。ロシア極東等対岸地域にコーディネーターを配置し、商談の継続的なフォローアップ・新規輸出商品の開拓を図る。県内企業の輸出有望商品を発掘し、東アジア地域における各商品の有望輸出先調査等を行うことにより、確実な商談機会を設定する。	秋田県貿易促進協会等と連携した中国販路拡大事業(フェア・国際見本市・メディアを活用した物産品販売促進および観光誘客)を実施する。ロシア極東および中国へのコーディネーター配置や東アジア地域への市場開拓支援により、企業間取引の拡大を図る。日ロ沿岸市長会のネットワークを活用した経済交流の活性化を図る。	7,165	0
【海外市場開拓支援事業】				
<b>第7節 農林水産業の振興と市場流通システムの整備</b>			554,122	149,516
<b>農林水産業振興戦略会議運営経費</b>	農林水産業振興戦略会議を開催し、「農林水産業・農村振興基本計画」および農林水産業の振興施策に関する審議、提言等を得る。	平成27年度までの5ヶ年を計画期間とする「農林水産業・農村振興基本計画(平成23年3月策定)」の進行管理および本市農林水産業の振興施策などに関する意見・提言を得る。	206	0
【(仮称)秋田市農林水産業振興戦略会議事業】				
<b>金足地区農業集落排水事業</b>	金足地区農業集落排水の管路施設整備を行う。	管路工 長さ=5,510m、マンホールポンプ施設工 21箇所、付帯工(舗装)	537,116	149,516
【農業集落排水事業 金足地区】				

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
<b>農業集落排水施設機能強化事業</b>	経年劣化等の理由により、老朽化した雄和新波農業集落排水処理施設の処理機能低下の回復を図り、かつ古い処理施設の機能を現在の処理施設仕様にあわせた機能強化を行う。	実施設計業務委託 一式	4,000	0
【農業集落排水事業 雄和新波地区】				
<b>浄化槽整備推進事業</b>	公共下水道および農業集落排水などの集合処理区域以外の個別処理区域を対象に、市が設置し維持管理まで行う浄化槽事業を実施し、快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全をはかる。平成18年度に現地調査を行い基本計画を策定し、農業集落排水事業から整備手法を変更した雄和神ヶ村地区、雄和繫地区、河辺鶴養地区を含め、平成19年度から10年間で約800基の浄化槽を整備する。	河辺地域および雄和地域において、計画的な浄化槽の整備を実施する。 浄化槽設置 河辺地域：5基 雄和地域：3基	12,800	0
【農業集落排水事業 河辺鶴養地区】 【農業集落排水事業 雄和神ヶ村地区】 【農業集落排水事業 雄和繫地区】				

\*事業名の下段の【 】書きは、「緑あふれる新県都プラン」掲載事業名

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
<b>第3章 安心して健康にすごす助け合いのまち</b>			1,722,915	461,351
<b>第1節 地域福祉の推進</b>			11,494	0
<b>障がい者プラン推進経費</b>			1,253	0
【けやきのまちのしあわせプラン推進事業】	障がい者のための施策に関する基本的な計画を示した「秋田市障がい者プラン」に基づき、全庁的な施策の推進を図る。将来必要となる障害福祉サービスの量を明らかにするとともに、サービス提供体制を計画的に整備することを目的とした障害福祉計画に基づき各種施策の推進を図る。障がい者手帳交付者等へ配付している障がいに関する各種サービス等を記載した冊子「障がい者のための暮らしのしおり」を毎年作成する。	「第3期秋田市障害福祉計画」の策定（計画期間24年度～26年度）。「障がい者のための暮らしのしおり」の作成。		
<b>介護保険事業計画策定経費</b>			8,037	0
【けやきのまちのしあわせプラン推進事業】	地域における高齢者等の実態を把握し、将来必要な保健福祉サービス等を計画的に整備することを目的として、第7次高齢者プランを策定する。	地域における高齢者等の実態をアンケートなどにより把握し、将来必要な保健福祉サービス等を計画的に整備することを目的として、第5期介護保険事業計画を含む第7次高齢者プランを策定する。		
<b>地域福祉計画推進経費</b>			2,204	0
【地域福祉計画推進事業】	概ね小学校区単位の市内38地区ごとに地区ワークショップを開催し、地域全体が連携して取り組む態勢の構築を図る。また、市が作成する災害時避難支援プラン全体計画に基づき、一人ひとりの状況に対応した個別計画を地区ごとに順次作成する。	第2次地域福祉計画の重点事業の取組として、地域福祉活動の担い手育成講座を開催する。また、避難支援対象者名簿の更新・配付と市内各地区で説明会開催により地域の避難支援体制づくりを支援する。		

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位：千円)	うちH22年度からの繰越額(単位：千円)
<b>第3節 障害者保健・福祉の充実</b>			122,609	0
<b>障がい者交通費補助事業</b> 【身体・知的障害者交通費補助事業】	身体・知的障がい児(者)の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。	身体・知的障がい児(者)の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障がい者の通院時タクシー代の一部を助成する。	112,479	0
<b>精神障がい者交通費補助事業</b> 【精神障害者交通費補助事業】	精神障がい者の継続的な通院と生活基盤の安定を図るため、通院や通所する際に市内路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所持者を対象に、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	精神障害者保健福祉手帳を所持し、通院や通所のために市内路線バスを利用する者に対し、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	10,130	0
<b>第5節 保健体制の充実</b>			10,706	0
<b>健康あきた市21計画推進事業</b> 【健康あきた市21推進事業】	広報、マスメディアおよびホームページ等を活用した啓発活動に努めるとともに、健康づくり運動を市民運動として定着させるため、健康づくりに関する情報提供や健康フォーラムの開催等により、市民の健康づくりに対する意識の醸成を図る。	平成22年度の最終評価を受け、引き続き「健康あきた市21」に基づき市民の健康増進を支援する。また、次期計画策定準備として計画策定体制を整備する。	2,168	0
<b>健康増進情報システム関係経費</b> 【健康増進情報システム統合事業】	乳幼児健診、予防接種、がん検診等の受診結果等を一元管理している。また、毎年国へ年齢別受診者数等の詳細な事業報告を行っている。	乳幼児健診、予防接種、がん検診等の受診結果等を入力したシステムを活用し、地域住民の健康状況を経年的に把握し、保健指導の充実および疾病の予防を図る。	8,538	0

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位：千円)	うちH22年度からの繰越額(単位：千円)
<b>第6節 衛生体制の充実</b>			1,224,298	461,351
<b>斎場改築事業</b> 【斎場改築事業】	将来の火葬需要への対応と施設・設備の老朽化に伴い斎場の改築を行う。事業期間 H19～H24	建物本体および附帯設備工事、火葬炉設備工事、環境整備工事、既存建物解体工事。	1,224,298	461,351
<b>第7節 医療・救急体制の充実</b>			42,299	0
<b>救急業務高度化推進経費（河辺・雄和）</b> 【救急業務高度化推進事業】	増大する救急需要に対して救急体制の強化を図るとともに、救急救命士の養成と高度救命処置に必要な資機材等を整備する。また、市民による応急手当の実施を推進し救命率の向上を図る。	河辺高規格救急自動車および高度救命用資機材を更新し、救急救命士2名および救急隊員5名を養成する。また、救急救命士の処置拡大に伴う追加講習に救急救命士を派遣する。	42,299	0
<b>第9節 消防力と防災体制の強化</b>			311,509	0
<b>消防水利整備事業（河辺雄和）</b> 【消防水利整備事業】	消防水利が不足している地域に消火栓および防火水槽を新設する。	消火栓1基を河辺三内字下モ田地内に新設する。	1,200	0
<b>土崎消防署本署改築事業</b> 【消防施設整備関係事業】	本事業は、石油コンビナート災害や水難救助等に対応する車両と資機材を集中管理し、各種訓練施設および快適な勤務環境の整った庁舎に土崎消防署本署を改築するものであり、併せて防災拠点としての機能を持たせるものである。	旧土崎公民館解体、不発弾調査、北側外構工事、本体工事を実施する。	266,112	0

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位：千円)	うちH22年度からの繰越額(単位：千円)
車両整備経費(河辺・雄和)	消防車両のうち、経年劣化した消防車両を計画的に更新整備する。経常的に支出を伴うものであるが、消防力の強化と機械装備の近代化、安全性の確保のため、計画の円滑な推進を目指すものである。	水槽付消防ポンプ自動車(将軍野小队)および水槽付消防ポンプ自動車(新屋第一小队)の更新を行う。	44,197	0
【車両整備事業】				

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位：千円)	うちH22年度からの繰越額(単位：千円)
<b>第4章 可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち</b>			813,812	3,857
<b>第1節 学校教育の充実</b>			732,641	0
<b>中学校増改築等事業（雄和中学校）</b>	老朽化が著しい校舎、体育館を計画的に改築する。	校舎、体育館、武道場を建設する。	627,886	0
【小・中学校増改築等事業（雄和地域）】				
<b>小学校増改築等事業（岩見三内小学校）</b>	老朽化が著しい校舎、体育館を計画的に改築する。	プールを建設する。校舎、体育館周辺の環境整備（舗装等）を行う。	104,755	0
【小・中学校増改築等事業（河辺地域）】				
<b>第3節 社会教育の充実</b>			81,171	3,857
<b>児童館等整備事業</b>	児童館等が整備されていない小学校区（太平、山谷、上新城、豊岩、下浜、種平、戸米川）に児童館等を整備し、未設置学区を解消する。また、既設児童館等の大規模改修・改築については、建設されてからの経過年数、本体の老朽化に伴う損傷の程度に応じて改修、改築計画を進める。	中通児童館改築事業、勝平児童センター改築事業、上新城児童室の整備を行う。	81,171	3,857
【児童館等整備事業】				



事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位：千円)	うちH22年度からの繰越額(単位：千円)
<b>第5章 自ら考え主体となって参加する開かれたまち</b>			562,297	220,894
<b>第6節 行政改革の推進と行政能力の強化</b>			562,297	220,894
<b>北部市民サービスセンター整備事業</b>	住民自治の充実をめざす市民協働と都市内地域分権の拠点施設の一つとして北部市民サービスセンターを支所機能、住民自治施設、体育館等の機能を複合化するとともに、周辺道路整備を進めるなど総合的に整備する。社会資本整備総合交付金の活用を図る。	本体工事および周辺道路環境整備を継続するとともに、家屋事後調査などを実施する。	262,550	220,894
【庁舎・支所等総合整備事業（仮称）北部市民サービスセンター整備事業】				
<b>(建) 戸籍システム運用事業</b>	本庁、土崎支所、新屋支所および両市民センターにおいて、和紙原本等で保管している戸籍をすべてデータベース化し（現在戸籍は文字入力、除籍はイメージ保存）、コンピュータにより管理・運用するものである。電算化前は、届出があると戸籍を保管している管轄へ届書を通送し記載処理を行っているものが、電算化後は、連絡所や地域センターを除く全ての戸籍を取り扱う窓口で記載を行えるため、より迅速な対応が可能となる。また、市民サービスセンターでの戸籍事務の取扱や自動交付機からの謄抄本の交付も可能となるものである。	戸籍をすべてデータベース化し、コンピュータにより管理・運用する電算処理システムを平成20年9月から稼働。また、同月から市民サービスセンターでの戸籍事務の取り扱いを開始し、同年12月からは自動交付機からの交付を実施。	104,606	0
【戸籍事務等電算化事業】				

事業名	全体事業概要	23年度事業概要	H23当初予算(単位:千円)	うちH22年度からの繰越額(単位:千円)
<b>庁舎建設事業</b> <b>【庁舎・支所等総合整備事業 秋田市庁舎新築事業】</b>	22年度に策定した基本構想に基づき基本設計等を行い、25年度に新庁舎建設工事に着工し、27年度の竣工を目指す。今後のスケジュールは以下のとおり。23年度:基本設計 24年度:実施設計 25年度:新庁舎建設(着工) 27年度:新庁舎建設(竣工)、分館改修、現庁舎解体 28年度:外構整備(工事完了)	平成22年度に策定した基本構想に基づき建設基本設計を委託する。新庁舎の構造等を検討するため、敷地の地質調査を実施する。基本設計の実施に当たり、庁舎機能の詳細を検討するため、先進事例調査を実施する。新庁舎建設検討委員会、幹事会および専門部会における調査検討を行う。	159,330	0
<b>電子入札運営事業</b> <b>【電子入札システム構築事業】</b>	入札制度の公平性、透明性の向上をはかるため、平成21年度に更新した電子入札システムを運用する。電子入札においては、インターネット上で入札情報の提供や指名業者への通知、業者の入札書の提出を行うとともに、入札結果を自動的に開札し公表する。	電子入札システムの安定的な運用をはかる。	34,596	0
<b>緑あふれるまちづくり基金積立金</b> <b>【合併市町村振興基金設置事業】</b>	緑あふれるまちづくり基金への積立金	緑あふれるまちづくり基金への積立金	1,215	0

### Ⅲ 進捗状況

	事業数	事業費
「緑あふれる新県都プラン」に 掲載する主要事業	119	950億円(※1)

23年度実施計画	42	150億7,866万4千円
(再掲：河辺地域関係事業)	(8)	(4億632万6千円)
(再掲：雄和地域関係事業)	(11)	(21億8,022万円)
〈参考〉 22年度実施事業(うち終了事業7)	(50)	(104億7,983万1千円)

※1 「緑あふれる新県都プラン」策定時の財政計画における平成17年度～27年度の事業費の合計金額であり、各年度の事業計画の決定状況によって変動します。

※22年度末現在の進捗状況は、事業数ベースでの着手率は81.5%になります(参考値)。